

令和6年度NPO法人いろどり・みんなのみち 実施計画書

目的	<p>市の地域資源を活用しながら、こども実行委員（市内在住の未就学児～小学生）自らが主体的に企画提案・実施することにより、「出番・役割・承認」の機会を創出。一年間通じて様々な企画に参画することで情操教育や志教育を図り、他者とのつながりや世代間交流、コミュニティ形成による自己肯定感や自己有用感の向上を図る。</p> <p>＜主な重点目標＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもたちの「出番・役割・承認」の機会創出 2 東松島市の地域資源を活用、東松島市の魅力を知る 3 子どもたちの居場所をつくり、困ったときにいつでも頼れる仲間・大人がいるということを意識づける。孤立防止に取り組む
概要	<p>1 東松島市こども作品展</p> <p>場所：表彰式／コミュニティセンター、展示／市民センター等</p> <p>期間：7月～令和7年3月</p> <p>作品募集：夏休み期間</p> <p>作品審査：9月～10月</p> <p>作品表彰式：11月</p> <p>作品展示：11月～令和7年3月</p> <p>(1) 内容</p> <p>市内小学生・中学生を対象に作品（書写・絵画）を募集し奨励。市長賞はじめ特別賞を設定し表彰を行う。その後、市民センターや病院・施設等に展示。</p> <p>(2) 目的</p> <p>文科省の学習指導要領に基づき、作品を応募する児童生徒が、自然・環境、社会、他者との関わりを通して興味や関心をもつたことを、感性を働かせながら作品を表現し、<u>自己肯定感や自己有用感を高める</u>。</p> <p>2 志合宿</p> <p>場所：未定</p> <p>期間：7月下旬（日帰り）</p> <p>(1) 内容</p> <p>同世代での交流を深め、集団生活の中で自分が果たすべき役割や責任を認識させる。</p> <p>(2) 目的</p> <p>誰一人仲間外れにせず、子どもたち自身で支え合いながら学び合う。</p> <p>学び、体験、実践を通して、自分の役割や存在に自信を持つ。決められた枠組みの中のルールを守り、合宿に参加して得たことを実生活でも活かしていく。</p> <p>一人ひとりの<u>コミュニケーション力 UP</u>、<u>考察力・実践力</u>の向上に繋げる。</p>

3 表敬訪問及び市内視察

場所：東松島市本庁舎および市内事業所

期間：夏休み期間中のどこか

(1) 内容

東松島市長、東松島市教育委員会教育長に表敬訪問し、こども実行委員が考えるまちづくりに対する思いを伝える。後刻、松島基地、市内事業所を視察し知見を広げる。

(2) 目的

市政を知り、自分たちが住むまちについて今後どのように変わっていくのか、自分たちにはどのようなことができるのかを模索するきっかけを作る。また、松島基地、市内事業所等を視察することで、まちを守り市民を豊かにするのが「仕事」であるという意識を高め、自身が目指す将来像を描くきっかけを作る。

4 ふあみスポ

場所：体育館、市民センター

期間：7月～10中にそれぞれ単発で実施

(1) 内容

講師を招致し各種1回ずつのスポーツの体験教室を行う。初心者、未就学児でも参加しやすいようプログラムを工夫しながら身体を動かす。実施するスポーツは調整中。こども実行委員は、当日の運営に携わる。

(2) 目的

様々な体験活動を通して、一人ひとりの生きがいづくり、他者とのつながりや世代間・親子の愛着醸成を図る。感性を磨きながら自分の好きなことや興味を再発見し、身体を動かし多くの参加者と触れ合うことで価値観を共有できる仲間を築き、健康増進や自己肯定感・自己有用感を高める。

5 東松島ドまんなかフェス 2024

場所：矢本東市民センター全館

期間：9月を予定

(1) 内容

ホールでは巨大段ボール迷路（段ボールは事業所からの寄付）、各部屋ではカードゲーム体験、ドローン体験、eスポーツ体験、こども縁日（こども実行委員企画）を実施します。会場外では、ダンスや吹奏楽等のステージ、サンドアート体験、キッチンカー等の露店（的屋禁止）を行う。施設内では、子どもたちが出店することを考え現金を取り扱わず専用通貨（チケット）制にして管理。

(2) 目的

老若男女誰もが楽しく参加でき、人と人が交わることで広がる地域交流の場となるよう様々なしきけを模索。こども実行委員は、こども縁日を担当し一日店長として運営。お店の経営を体験する。

	<p>6 おばけ屋敷</p> <p>場所：市民センターを予定</p> <p>期間：10月、11月実施予定</p> <p>(1) 内容</p> <p>子どもたちの自由な発想で創作するおばけ屋敷を一般客向けに実施。こども実行委員は、キャスト、誘導、しきづくり等様々な役割に分かれ、おばけ屋敷を運営する。</p> <p>(1) 目的</p> <p>おばけ屋敷という非日常体験に対し、実社会における不審者と遭遇した場合の<u>心理状況や行動を観察・推測</u>し反応する力を伸ばす。様々な世代が参画することによる地域活性化を図る。</p> <p>7 こどものまち「キミいろタウン」</p> <p>場所：市民センター（場所未定）</p> <p>期間：12月予定</p> <p>(1) 内容</p> <p>子どもたちで考えた様々な職業（農業・漁業・書店等）疑似体験し、一般向けに商品やサービスを販売。実際のお金は使わず、専用通貨「イ～ナコインを発行。</p> <p>(2) 目的</p> <p>既成概念にとらわれない発想力や行動力、創造力と感性を育み、次代を担う子どもたちの可能性を広げ伸ばす。<u>社会の仕組みを知るきっかけ</u>を与える。</p> <p>8 サードプレイス「キミいろ」</p> <p>場所：市民センター、地区センター等</p> <p>期間：6月～令和7年3月、月1回程度</p> <p>(1) 内容</p> <p>子ども食堂、学習支援、体験活動、講話、健康アドバイス等を実施。こども実行委員は、直接運営に携わり、各種どのようなプログラムがよいか模索し実践する。</p> <p>(2) 目的</p> <p>地域で顔の見える居場所づくりを行い、誰もが安心・安全に生活できる<u>地域環境の構築</u>を図る。</p>
開催元	<p>主催：NPO 法人いろどり・みんなのみち</p> <p>協力：創作おばけ屋敷団体バケラッタ、保健師、薬剤師協会、東松島ママサロン他</p> <p>後援：東松島市、東松島市教育委員会</p>